

この像偏として其の常口を先擇とすべし労働者の向火を暴害
とすべし 右とすべし 如何なる主義と綱領を掲げざれば
其れは美言と麗文とによる 修養固及佛教婦人会に或は此
の如く収一日七早くその做回を割落して正体を露出さし以て労働
者の敵として弄り去らねばならぬ

実行方法

1. 大会を断じ入会しない
2. 如何なる場合、何と何を主張するも、攻撃は止めず
3. 大会を断じ入会しない

決議文

本大会は素直に於て今日迄成し来りたる一切は資本家日軍威の
偽備として昔口無座階級を建てる理に正義の運動の仰反はあり

独身、し来たる事象と認め 我々は反動団体として存在する以
て断じ断じと批撃するべし
石決議す
紡織労働組合昭和四年大会

七) 婦選獲得運動の件

経緯支部

私達は最早や因襲に囚はれはならぬ 従来は家族制度に
私達婦人を奴隷として一切の存重の下に人格を蹂躪して来た
のである
今や婦人は醒の途にある、産業労働者として奮起し反目を蒙
りてある 我私達は起て此の恐慌の鎖を断たなければならぬ
起て婦人内面としての権利を主張せよ、是は普選の徹底のため
にはならぬ 婦人を奴隷視したる普選は果の意味の普選では